

# 北九州GX推進コンソーシアム 趣旨説明

# GX



# カーボンニュートラル・GX実現に向けた動き

政府

北九州市

2020

2050年カーボンニュートラル宣言

2021

2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略

- 成長が期待される14の重点分野について実行計画を策定

2022

北九州市グリーン成長戦略策定

- 2050年ゼロカーボンシティの実現

2023

GX実現に向けた基本方針・GX推進法

- 今後10年間のロードマップ
- 官民GX投資150兆円

2050年CNを成長機会と捉えた変革への挑戦

# 加速するGX投資

今後10年間で**150兆円**の官民GX投資

## GX実現に向けた重点14分野

### エネルギー関連産業

洋上風力  
・太陽光・地熱

水素  
・燃料アンモニア

次世代  
熱エネルギー

原子力

### 輸送・製造関連産業

自動車・蓄電池

半導体・情報通信

船舶

物流・人流・  
土木インフラ

食料・農林水産業

航空機

カーボンリサイクル  
・マテリアル

### 家庭・オフィス関連産業

住宅・建築物・  
次世代電力マネジメント

資源循環関連

ライフスタイル関連

**未来のために、今から始める !!**

**国内外のGX投資を呼び込む**

**北九州学術研究都市の最先端の研究開発**

**経営層の意識を変える**

**GXは変革・成長のチャンス**

**カーボンニュートラルが  
当たり前前の社会に備える**

**先手を打ったビジネスモデルの変革**

**GXの流れにいち早く対応**

# 北九州市のポテンシャル

## 環境先進都市としてのブランド



- 環境モデル都市、環境未来都市、SDGs未来都市の全てにおいて第1号認定・選定
- 大都市有数の再生可能エネルギーの集積（洋上風力、水素拠点化を目指すまち）
- 日本最大のエコタウン

## 北九州学術研究都市



- 北九州学術研究都市等の最先端の研究開発
- 環境分野の学識経験者の集積
- パーツネット北九州、半導体ネットワーク等の産学官の連携

## 各業界のリーディング企業の存在



- TOTO株式会社
- 株式会社安川電機
- 日本製鉄株式会社
- 三菱ケミカル株式会社
- 株式会社三井ハイテック
- 株式会社ゼンリン
- 第一交通産業株式会社 など

## 最先端の研究から開発・社会実装に至るまでの実証拠点

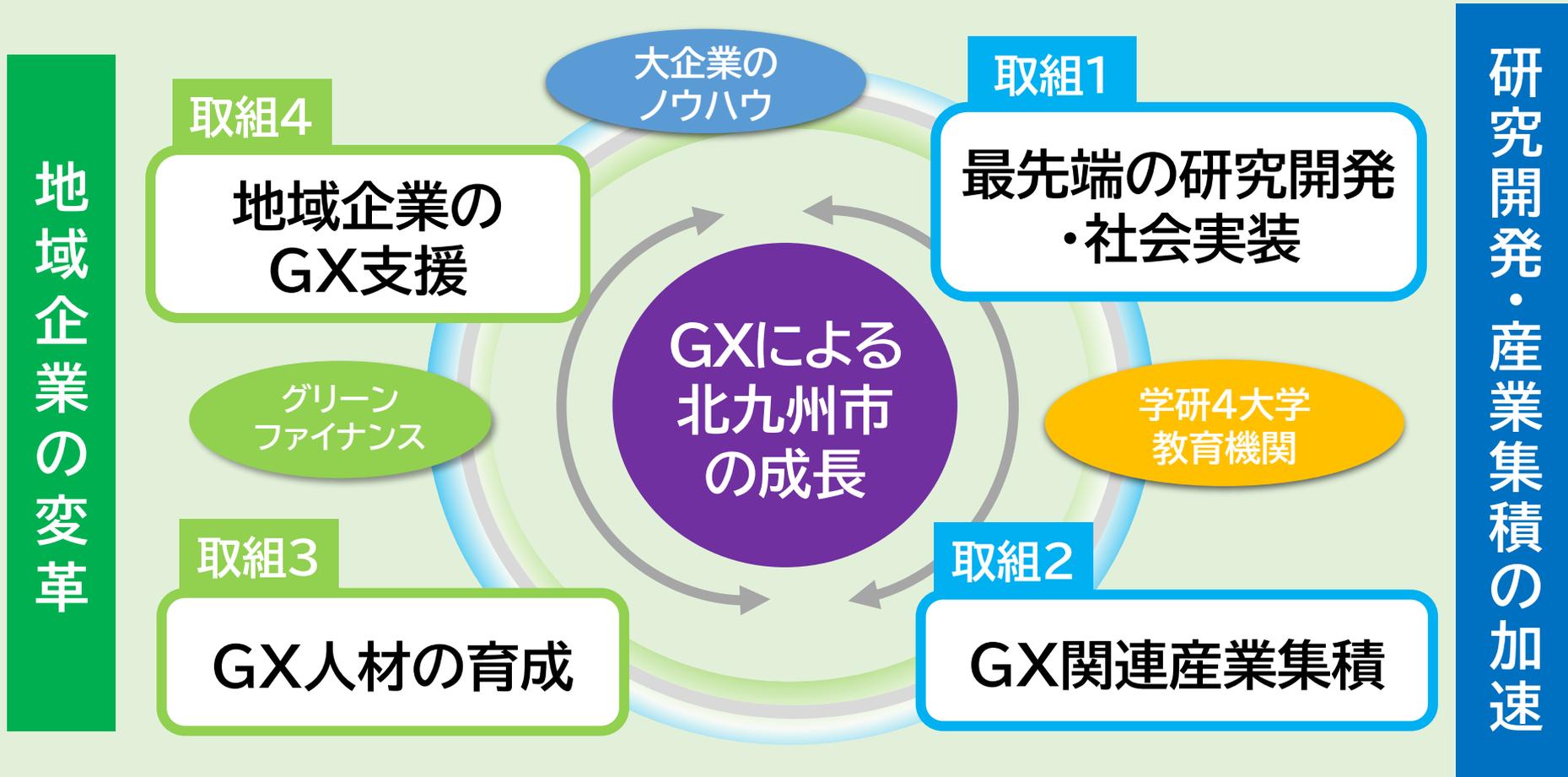


- 学研都市エリア: アカデミックな実証
- 東田エリア: 水素、MaaSなどくらし分野での近未来技術実証
- 響灘エリア: エコタウンなど産業分野での実証

# 北九州GX推進コンソーシアム創設

## ポイント

- 環境系に強い学研の4大学の知見を結集し、研究開発、GX関連産業集積を加速
- 大企業も含めた産学官金のサポートにより地域企業の変革を支援



産学官金オール北九州による推進体制

# 北九州GX推進コンソーシアム

## 北九州市のGX実現に向けた産学官金による推進体制を設立

- 名称 : 北九州GX推進コンソーシアム
- 設立日 : 令和5年12月12日
- 構成員 : 北九州市長を会長とした産学官金の下記のメンバーで構成

役職等	名称等
会長	北九州市長
副会長	北九州商工会議所会頭、北九州産業学術推進機構理事長
産	北九州商工会議所、北九州中小企業団体連合会 GXの知見を持つ企業、GXを推進する企業
学	北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学、福岡大学 北九州工業高等専門学校、地球環境戦略研究機関(IGES)
官	経済産業省、環境省、福岡県、北九州市 北九州産業学術推進機構(FAIS) 【事務局】北九州市、FAIS
金	金融機関

**環境政策、気候変動対策の第一人者 !!**

**北九州GX推進コンソーシアム顧問**

**東京大学未来ビジョン研究センター**



**高村ゆかり 教授**



**江守正多 教授**

**最先端の知見を北九州市でも**

# コンソーシアムの充実した支援 !!

産学官金  
「共創」の場

## 先端テーマ別研究部会設置

- 次世代熱エネルギー、蓄電池、カーボンサイクル・マテリアルなど

12月12日  
スタート

## ワンストップ相談窓口開設

- 専門家による伴走支援を実施

全国初

## GXビジネススクール開講

- 令和6年1月開講

国内最大  
規模

## 地域企業のCO<sub>2</sub>把握支援

- 可視化ツール提供2,000社

きめ細かな伴走支援体制を構築

# 先端テーマ別研究部会

GX実現に向けた重点14分野を視野に、産官学金共創によるプロジェクト創出につなげる次の部会を設置

※ 各部会の名称は仮称

次世代熱エネルギー、  
カーボンリサイクル・  
マテリアル部会

資源循環  
部会

未来議論  
部会

CO<sub>2</sub>算定方法  
共有部会

※ 会員の要望等を踏まえ他の分野についても順次立ち上げ。部会の開催に当たっては、会員の皆様にご案内。

部会の  
イメージ

14重点分野に関する大学・企業等の技術シーズの紹介、マッチングを行うとともに、国の競争的資金等も活用しながら、進捗に応じて、ビジネスマッチングや社会実装につなげる。

技術シーズ

競争優位性のあるコア技術を社会実装

・ ビジネスモデルの構築、サプライチェーンの構築

ビジネス  
マッチング

大学や企業が有する最先端の研究シーズを紹介し、共同研究やプロジェクトに育成

- ・ 研究シーズの周知
- ・ マッチング検討会

産学官金  
「共創」の場



ビジネスにつながる可能性あるシーズを本格的なビジネスに育成

- ・ ビジネスのFS調査
- ・ 社会実証

相互連携

新しい技術を社会実装につなげていく「共創」の場を形成

# ワンストップ相談窓口

グリーン成長を目指す企業の相談窓口を設け、  
GXの知識・技術を有する「専門家」による伴走支援を実施



電話・Webフォームから  
ご相談



コーディネータとの  
面談で支援の方向性を  
打合せ



支援計画の作成・  
専門家の選定



支援の実施  
(市内面談会場もしくは  
訪問型支援、Web会議等)

対象  
北九州市内  
企業

相談  
無料

4回  
まで

12月12日  
スタート

## 専門家

九州電力、西部ガス、IGES、環境テクノス、メンバーズ、フォーバル、  
ワイエムコンサルティング、デンソー九州、ドーワテクノス、  
三菱UFJフィナンシャルグループ、東京海上日動・・・

専門家による課題解決に向けた伴走支援

# 北九州GXエグゼクティブ・ビジネススクール

## 本邦初・経営者向けGXスクールが北九州市でスタート

### カリキュラム

- |     |                      |
|-----|----------------------|
| 第1回 | GXを捉え、外部対応への準備を整える   |
| 第2回 | 省エネ・再エネの促進           |
| 第3回 | サプライチェーンを通じた脱炭素化     |
| 第4回 | DXでGXを実現             |
| 第5回 | GXを実現するためのビジネスモデル・手段 |
| 第6回 | GX実現のためのアクションプラン     |

**IGES**  
公益財団法人  
地球環境戦略研究機関



ビジネススクール  
ワークショップ

- 経営層を対象にGXに向けたマインドセット講座を開催
- 講義形式とワークショップを毎回開催

受講者数:20社 (1社2名まで受講可能)  
実施時期:令和6年1月~3月 (全6回)

令和6年  
1月19日開講

アクションプランを作成し、先手を打って脱炭素経営に取り組む

# 地域企業のCO<sub>2</sub>把握支援

企業のGXに向けた取り組みの第一歩は、CO<sub>2</sub>を把握するところから



## CO<sub>2</sub>排出量可視化ツールを提供

コンソーシアム会員

無料

国内最大  
規模

# 2,000社

※ 希望する北九州市内企業

自社のCO<sub>2</sub>を把握して、次のアクションへ

カーボンニュートラルは成長のチャンス !!

## GX推進コンソーシアムで実現

学術研究都市での**研究開発**など、北九州の  
ポテンシャルを活かした**社会実装・産業集積**

地域企業の**成長・新産業創出**

北九州市を「稼げるまち」へ